

# 県の財政

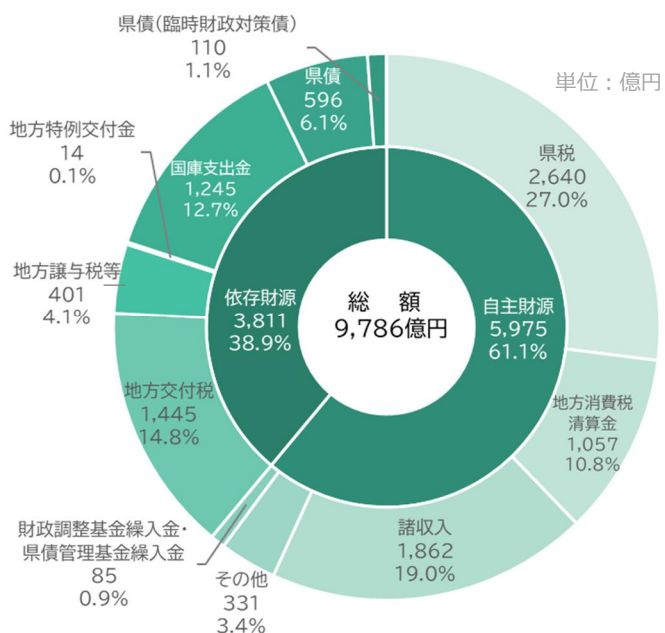
## 令和5(2023)年度当初予算額

- 一般会計 9,786 億円 (県政一般のための経費、例えば保健・福祉・教育・土木など)
- 特別会計 2,181 億6,917万円 (中小企業への貸付事業、流域下水道事業など)
- 企業会計 276億2,100万円 (病院事業、電気・水道事業、用地造成事業など)

### 一般会計予算の内訳

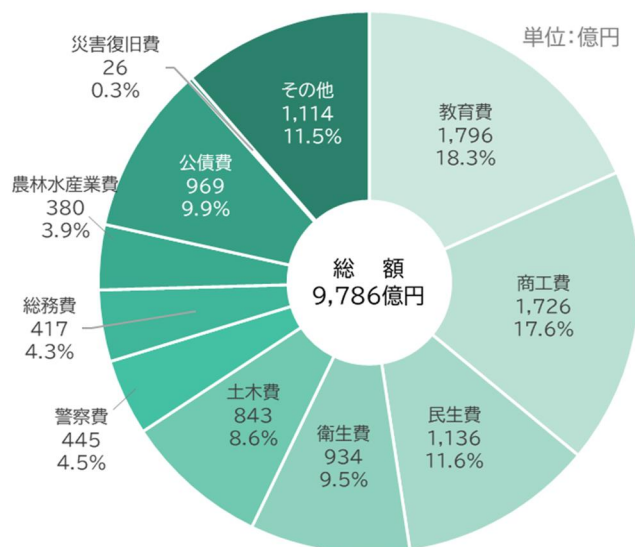
(1)歳入(県に入るお金)

9,786億円



(2)歳出(県が使うお金)

9,786億円



### 令和5(2023)年度当初予算の特徴

- ・栃木県誕生150年及びG7大臣会合の開催を契機とした郷土愛醸成や本県の魅力発信
- ・「政策経営基本方針」に基づく「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会のレガシー等の未来への継承」「若者、女性に選ばれる“魅力あるとちぎ”づくり」「新型コロナウイルス感染症の克服とポストコロナにおける本県産業の競争力強化」「デジタルトランスフォーメーションやカーボンニュートラルの実現に向けた取組の推進」の積極的な展開
- ・「とちぎ未来創造プラン」及び「とちぎ創生15戦略(第2期)」の着実な推進

### 税金豆知識

県民一人あたりに使われているお金(一般会計当初予算額を県民一人あたりでみると…)

**51万5,456円**

※令和5(2023)年4月1日現在の県民人口:1,898,513人